

大崎上島町 社協だより

No. 279

2026(令和8)年7月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



令和8年度 社協会員会費のお願い

平素は、社会福祉協議会事業推進につきまして、格別なご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今年度も「社会福祉協議会 会員会費」のお願いの時期となりました。

「島だからこそできる 家族のような^{ごきんじよ}互近助^あどうしの支え合い」を目指し、ふだんのくらしのしあわせを感じられる地域づくりに取り組んで参ります。

ぜひ、主旨をご理解賜りご支援、ご協力をお願いいたします。



社協会員会費のお願いを

7月21日(火)から

9月30日(水)の間で

させていただきます。

※近年の気候状況を鑑み

期間を延長しています。

社協会費 協力依頼額

一般会費(一口) 1,000円

賛助会費(一口) 3,000円以上

令和7年度に皆さまから寄せられた
社協会費(3,421,000円)で、次の事業を
実施しました。

- ・ **ふれあいサロン** (町内24か所で年間271回開催) の一部に1,200,000円
- ・ **社協ふれあいサービス** (閉じこもり予防を目的にデイサービスを週3日開催延1,687名利用)、**夢ハウス** (認知症高齢者の小規模ケア事業延266名利用) や、**よってみんなさい屋中野・大串** (小地域型サロンとして年間138回開催) の一部に1,800,000円
- ・ **ふくしのまちづくりのつどい** (11月3日開催)、
小地域福祉活動推進事業 (地域リーダー研修会等)、
赤い羽根ボランティアスクール の一部に200,000円
- ・ **電動ベッドや車いす等 福祉用具の貸出** (年間110回) や、
車いすを乗せる車の貸出 (年間100回) の維持費や購入費、
広報活動 (社協だよりを年間12回発行) 等の一部に221,000円



令和7年度 大崎上島町社会福祉協議会



事業報告



【法人運営部門】

- 保健福祉センター管理受託事業（東野保健福祉センター、木江保健福祉センター）
- 第4次地域福祉活動計画進捗管理
- 事業継続計画（BCP）に係る訓練の実施
- 県立広島大学との連携

【地域福祉活動推進部門】

○小地域福祉活動推進事業

- ・地域づくり会議の開催（1地区2回開催）
- ・小地域福祉活動推進会議 令和8年2月4日 17団体参加
- ・区長・民生委員・高齢者巡回相談員合同研修会の開催（3会場）

○ボランティア活動や住民活動の推進・支援

- ・サロン協力員連絡会の開催（参加者53名）
- ・「赤い羽根ボランティアスクール」開催（参加者13名）

○大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

- ・被災者生活サポートボラネット推進会議の開催（参加者13名）
- ・災害ボランティアセンター運営者研修の開催（参加者13名）

○ふれあいサロン事業（24ヵ所で271回開催 延参加者5,004名）

○よってみんな屋中野・大串（開催回数138回 延利用者1,697名）

○かみじまネット事業（協力員登録者63名 延利用者240名）

- ・かみじまネット推進委員会の開催（年2回）
- ・ボランティア交流会の開催（参加者27名）

○広報活動 社協だより月1回発行 ホームページ更新

○第14回大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい

日時：令和7年11月3日（月） 大崎上島文化センター「ホール神峰」（参加者305名）

○地域リーダー研修会

日時：令和7年7月17日（木） 大崎上島開発総合センター 大会議室（参加者112名）

○福祉協力指定事業（保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の8校を指定）

○老人クラブの育成援助・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

○障害者団体の育成援助・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

- ・わかばの会活動支援

○大崎上島町遺族会事務局

○日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

活動資金実績額 1,376,800円（募集期間5月1日～5月31日）

○大崎上島町共同募金委員会事務局

共同募金実績額 2,417,455円（募集期間10月1日～3月31日）

○大崎上島町地域包括支援センターの受託経営



赤い羽根ボランティア
スクールの様子



ふくしのまちづくりのつどいの様子



老人クラブで
ディップフラワー体験

【地域包括支援センター部門】

- ・地域包括支援ネットワーク会議（開催回数 3 回）
- ・介護予防学習会（開催回数 6 回 参加者 114 名）
- ・いきいき百歳体操教室開催継続支援（開催回数 32 回）
- ・認知症の人と家族の会（開催回数 12 回 参加者 70 名）
- ・認知症初期集中支援チーム員会議（開催回数 1 回）
- ・認知症サポーター養成講座（開催回数 3 回 参加者 69 名）
- ・総合相談支援事業（延相談件数 1395 件）
- ・地域ケア個別会議（開催回数 2 回）
- ・介護予防サービス計画作成件数（延作成件数 1120 件）
- ・介護予防ケアマネジメント件数（延作成件数 487 件）



認知症サポーター養成講座の様子



権利擁護セミナーの様子

【福祉サービス利用支援部門】

- 日常生活自立支援事業「かけはし」（延支援回数 749 回）
- 生活福祉資金貸付事業〈新型コロナ特例貸付〉（貸付件数 7 件）
- 高額療養費貸付事業（貸付件数 0 件）
- 民生資金貸付事業（貸付件数 6 件）
- 生活困窮者自立相談支援事業「くらしの相談支援室」
（新規相談受付件数 5 件、延支援回数 161 回）

【在宅福祉活動推進部門】

- 大崎上島町社協居宅介護支援事業所
 - ・居宅介護支援計画作成事業（延作成件数 615 件）
 - ・要介護認定調査受託（調査件数 57 件）
 - ・在宅介護者家族会（5 回開催 参加者 13 名）
- 社協ふれあいサービス事業（延利用者 1,687 名）
- 生野島出前ミニデイ事業（23 回開催 延利用者 66 名）
- 夢ハウス事業〈認知症高齢者コミュニティケア〉（91 日開催 延利用者 266 名）
- 外出支援サービス事業（延利用回数 町内 2,030 回、町外 830 回）
- 高齢者巡回相談員派遣事業
（訪問実績 ひとり暮らし高齢者世帯 15,779 回 その他高齢者世帯等 7,208 回）
- 介護予防（健康教室開催）事業（3 教室 延 140 回 延利用者 2,185 名）
- 健康及び生きがい活動事業（2 教室 延 41 回開催 延利用者 158 名）
- 福祉機器貸出事業（17 品目 延貸出数 210 回）



生野島出前ミニデイ
参加されている皆さん

猛暑につき、7月～9月の間、野外でのかみじまネット活動をお休みします。また、室内での活動の場合でも冷房等の使用にご協力をお願いします。

令和7年度 決算内訳表

No.	部 門	金 額
1	会費収入	3,421,000
2	寄付金収入	5,308,893
3	補助金収入	39,801,766
4	共同募金配分金収入	2,864,347
5	受託金収入	53,735,118
6	貸付事業収入	277,000
7	事業収入(利用料収入)	5,342,300
8	介護保険収入	15,440,930
9	基金受取利息配当金収入	368,303
10	基金積立資産取崩収入	0
11	受取利息配当金収入	70,975
12	その他の収入	37,353
13	拠点区分間繰入金収入	6,822,150
14	サービス区分間繰入金収入	7,515,000
15	その他の活動による収入	316,320
16	前期末支払資金残高 (前年度繰越金)	43,500,540
収 入 合 計		184,821,999

《 次年度繰越金内訳 》

法人本部会計	6,766,195 円
高額療養費会計	3,119,075 円
民生資金会計	3,115,628 円
財政調整資金	27,202,696 円
財政調整基金(定期預金)	4,680,000 円
合 計	44,883,594 円

経 営 報 告

このように社会福祉協議会では、地域福祉事業を実施するにあたり、町の委託金・補助金だけではなく、皆様から寄せられた会費や共同募金会からの助成金、また寄付金を積み立てた福祉基金等の財源により、令和7年度も事業を実施することができました。

ありがとうございました。

No.	部 門	金 額
1	法人運営事業	55,305,816
2	ふれあいサロン事業	1,223,836
3	生野島出前ミニデイ事業	322,673
4	木江保健福祉センター受託事業	4,218,051
5	東野保健福祉センター受託事業	1,976,745
6	小地域福祉活動推進事業	100,813
7	ふくしのまちづくりのつどい事業	309,867
8	高齢者巡回相談員派遣事業	2,775,559
9	福祉機器貸出事業	151,078
10	社協ふれあいサービス事業	5,589,150
11	外出支援サービス事業	7,216,539
12	災害見舞金支給事業	0
13	権利擁護事業	2,819,328
14	生活困窮者自立支援事業	9,157,685
15	生活福祉資金貸付事業事務費 委託事業	179,650
16	生活福祉資金特例貸付フォローアップ事業	4,958,000
17	被災者生活サポートホラネット事業	60,000
18	居宅介護支援事業	8,952,317
19	地域包括支援センター事業	29,275,847
20	総合健康増進事業	265,000
21	福祉協力指定校事業	300,000
22	V保険・介護者家族会支援事業	267,443
23	夢ハウス・よってみんなさい屋事業	2,833,604
24	かみじまネット事業	310,000
25	赤い羽根ボランティアスクール事業	210,000
26	地域人材確保推進体制整備事業	526,000
27	高額療養費貸付事業	0
28	民生資金貸付事業	307,000
29	福祉基金事業(地域福祉振興基金)	225,682
30	財政調整基金	100,722
31	当期末支払資金残高(次年度繰越金)	44,883,594
支 出 合 計		184,821,999



「安心して、安全に暮らせる地域」を目指し、

第5次地域福祉活動計画を進めます!!



大崎上島町社会福祉協議会では、令和3年に第4次地域福祉活動計画(令和4年度～令和8年度の5か年)を策定し、計画に沿って住民の皆さまとともに地域福祉を推進しています。

活動計画の重点目標は、①断らない相談支援体制の構築、②社会とのつながりや参加の支援、③地域づくりに向けた支援、推進目標を5つの柱(人づくり、場づくり、活動づくり、つながりづくり、広報づくり)に分け、連動させながら取り組んでいます。

このたび、令和8年度より第5次地域福祉活動計画(令和9年度～令和13年度の5か年)の策定を開始することとなりました。

地域福祉活動計画って？

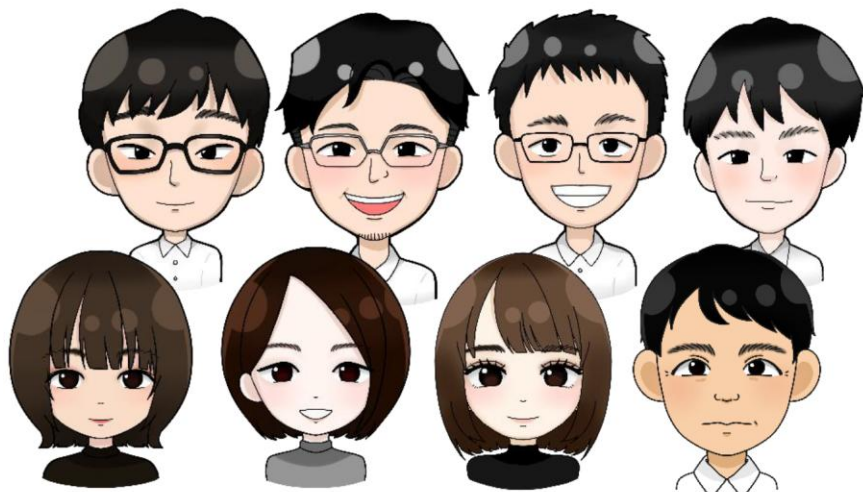
少子高齢社会が進展する中、社会福祉をとりまく制度や仕組みが目まぐるしく変わってきています。こうした中で、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために、地域住民や各種団体等の皆さまの声に耳を傾けながら、社会福祉協議会が取り組むべき事業を計画することが「地域福祉活動計画」です。

平成28年に第3次計画、令和3年に第4次計画が策定され、5年に1度の見直しを行いながら進めています。



／よろしく願いします／

本計画の主人公は、地域福祉の担い手であり受け手である住民の皆さまです。そして社会福祉協議会は皆さまの主体的な活動を支援する役割を果たします。この計画が地域におけるつながりについて考える機会となり、地域活動や団体活動への参加や、分野を超えて地域課題の解決に取り組むきっかけとなるよう一層のご協力をお願いします。



ふれあいサロン

7月2日、鮎崎サロンに大崎上島幼稚園の園児のみんなが遊びに来てくれました！

サロンの皆さんが普段行っているガンバルーンボールを使った体操を一緒に楽しんだり、サロンで歌っている歌を披露したりしました。また、お礼に園児たちからは、幼稚園で練習している手話を取り入れた歌を聴かせてもらいました。

当日までは、「ひ孫ほどの年齢の子どもたちとどう接したら…」と不安そうにされていたサロンの皆さんでしたが、元気いっぱいの園児たちのあいさつに、その不安もすっかり吹き飛んだようでした。普段のサロンの様子や幼稚園での生活についてお互いに知ることができ、終始笑顔あふれる、楽しい交流の時間となりました♪



カセットテープの機械に興味深々の園児



～ふれあいだより～



ふれあいサービスでは、7月7日・8日・9日に、すずらんの会の皆さんに紙芝居の読み語りとフルート・ピアノの演奏をしていただきました。

紙芝居は七夕にちなんだ「ねがいぼし かなえぼし」を読んでいただき、感情豊かな語りにみなさん物語の世界に引き込まれていました。

フルートとピアノの演奏では、美しい音色が会場を包み込み心安らぐひとときとなりました。すずらんの会の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。



ご利用相談は社協本所 ☎62-1718 (担当: 岸中、安本) まで

お気軽にお問い合わせください。





認知症サポーター養成講座を開催しました！

6月12日、大崎上島開発総合センターにおいて、地域住民を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催し、15名の参加がありました。この講座は、毎年健康福祉課と地域包括支援センターが企画し開催しています。

講義の前半では、認知症地域支援推進員の岡崎幸子様、本センターの保健師・伊藤、主任介護支援専門員・墨田が、認知症に関する講義を行いました。

後半では、実際の認知症の方との関わり方について理解を深めていただくため、居宅介護支援事業所の池本恵子様をゲストに迎え、事例をもとにした寸劇を実施しました。参加者の皆様にも、認知症の方への対応について一緒に考えていただきながら、理解を深める機会となりました。

《認知症サポーター養成講座の流れ》

- ① 認知症サポーターとは
- ② テキストを使用し認知症を理解する。
(症状・原因となる病気・相談窓口など)
- ③ 認知症の人への接し方について
- ④ 寸劇を通じて対応を考える。
- ⑤ まとめ・アンケート



寸劇では、望ましくない対応を披露し、
どういう声かけが適切だったのかを参加者に聞き、理解を深めました。

例年は60代以上の方の参加が多いのですが、今回は10代や20代の方の参加もあり、認知症について若い方の関心がうかがえました。また受講者アンケートでは、「自分も明日は我が身」で認知症を正しく理解したいといった感想や、認知症でもそうではなくても「お互いのことを思いやること」が大切である、といった意見もあり、この講座を受講したことで新たな発見があったようで、主催者側としても大変うれしく思いました。

認知症サポーターは、認知症の人を直接介護するわけではなく、特別な資格も必要ありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族の応援者になることが何よりも大切なことです。

今後も、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への理解を深める啓発を進め、地域包括ケアシステムの目指す、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めてまいります。

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9 (木江保健福祉センター内)

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和8年6月12日～令和8年7月9日 お申し出分】

【生前のお礼】

- ・東野 有田 千波 様（故夫 清志 様）
- ・中野 樽本 郁恵 様（故母 小野美智子様）
- ・木江 藤原 竜治 様（故伯父 浜田 修様）
- ・尾道市 山田 直喜 様（故父 邦彦 様）
- ・木江 浦部 英治 様（故母 三國 様）
- ・中野 木村 君子 様（故夫 晃一 様）
- ・匿名（1名様）

【一般寄付】

- ・東野 松葉 勝治 様（福祉用具借用のお礼）
- ・大崎中学校第5期卒業生一同 代表 小田 博 様
（同窓会開催後の余剰金）
- ・木江 藤原 竜治 様



杜協からのお知らせ

在宅介護者家族会はお休みです



認知症の人と家族の会 ～ 8月定例会のご案内 ～



日 時：8月21日（金）9：30～11：30

場 所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方

日本赤十字社大崎上島町分区より令和8年度活動資金募集運動のお礼

今年度の活動資金募集運動では、皆様より 1,327,100 円のご協力をいただきました。

お寄せいただいた活動資金は、災害救護・講習普及・医療や血液事業を通して、人間の生命と健康を守る活動に役立てられます。ご協力ありがとうございました。



お知らせ

大崎上島町社会福祉協議会 役員紹介

この度、任期途中で交代された理事の方がいらっしゃいますのでご紹介いたします。

就任 中野地区：円光 育美様

退任 原田地区：末田 初美様

任期：令和9年6月に予定する定時評議員会の終結の時まで

長い間ありがとうございました

「杜協だより」は、皆様からの杜協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。